

かていがくしゅうのてびき 1・2ねん^{よう}用

かてい がくしゅう まな 家庭学習は、学んだことを一度振り返り、確かな学力を身につけるものです。

まいにち つづ 毎日こつこつと続けていけるようにできることからがんばってみましょう。

1. かていがくしゅうをするときには

- ① 20 ぶんいじょう がんばって がくしゅうしよう。
- ② はじめに、がっこうのしゅくだいをしよう。
- ③ じかんがあまったときや、もっとがんばりたいときは、2のなかからえらんでしよう。
- ④ テレビはけして がくしゅうしよう。
- ⑤ れんらくちょうをみて、つぎのひのがっこうのじゅんびをしよう。

2. しゅくだいのほかに、こんなことも がくしゅうしよう。

- ① きょうかしよのぶんしょうを、はっきりしたこえで、ただしくすらすらとよめるようにする。
- ② 「 」のよみかたに、きをつけてよんでみる。
- ③ ひらがなやカタカナを、ただしくかくれんしゅうをする。
- ④ かんじの かきじゅんやおくりがなに きをつけてかく れんしゅうをする。
- ⑤ テストでまちがえたかんじやことばについて、ノートにただしくなおしてかいてみる。
- ⑥ きょうかしよのぶんしょうで、こころにのこったところやすきなところを、ノートにかきうつす。
- ⑦ につきをかいてみる。(できごとをよくおもいだしてかいてみよう。) また、かならずかんじたことやおもったこともかく。
- ⑧ ほんをよむ。よみおわったら、ほんのだいめい、かいたひと、おもったことをかく。
- ⑨ さんすうのきょうかしよのもんだいをもういちどやってみる。
- ⑩ おうちのひとと、とけいのよみかたのれんしゅうをする。